

第 11 期

自 令和 5 年 12 月 1 日

至 令和 6 年 11 月 30 日

事業計画書

公益財団法人 立花財団

内容

一	基本方針	3
二	理事会・評議員会の開催	3
	（1）理事会	3
	（2）評議員会	3
	（3）評議員選定委員会	3
三	主務官庁届出・報告事項	3
四	事業内容	4
	（1）史料館の管理運営	4
	（2）アーカイブ業務	4
	（3）資料収集	4
	（4）保存管理	4
	（5）平常展示「柳川藩主立花家の名宝」	4
	（6）文化庁補助事業の実施	5
	（7）資料貸出・提供	5
	（8）教育普及・生涯学習	5
	（9）名勝「立花氏庭園」整備・管理事業	7
	（10）調査研究	7
五	事務局総務	7
	（1）人事・経理・庶務事項	7
	（2）予算・決算、事業計画・事業報告策定	7
	（3）（公財）立花財団（株）御花の連絡会（月1回）	7
	（4）各種年会員管理システムの整備	7
	（5）資料貸出料・掲載料入金管理	7
	（6）財団の理念と行動指針の内外共有	7
	（7）史料館・財団ホームページ・SNS更新と管理	7
	（8）史料館年報PDF作成・公開	7

第11期(令和5年12月1日～6年11月30日)事業計画

一 基本方針

公益財団法人 立花財団は、旧柳川藩主立花家に伝わる大名家資料および近代立花伯爵家資料を広く一般に、そして次世代へ正しく伝えることを通して日本伝統文化への深い理解と豊かな精神性の育成に寄与するために、調査研究、保存修復、展示公開、教育普及事業、その他設置目的を達成するため必要な事業を推進する。

二 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

- ・ 通常理事会：令和6年1月中旬
第10期事業報告および決算の承認
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告
- ・ 臨時理事会：令和6年2月上旬
代表理事、業務執行理事の選任
- ・ 臨時理事会：令和6年11月中旬
第12期事業計画案および収支予算案の承認
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告

(2) 評議員会

- ・ 定時評議員会：令和6年1月末
第10期決算の承認と事業報告
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告
理事の選任

三 主務官庁届出・報告事項

- ・ 第10期の事業報告等に係る提出書：令和6年2月末
- ・ 第12期の事業計画等に係る提出書：令和6年11月末

四 事業内容

(1) 史料館の管理運営

- ・施設の清掃、警備（防犯カメラ3台）、空調運転、各種保守点検等館を適正に維持管理

(2) アーカイブ業務

(ア) 収蔵品データベースの整理

- ・展示作業の効率化へ向けメタデータの充実

(イ) データベースのクラウドへのバックアップ

- ・収蔵品データベースおよび古写真・古フィルムデータベースを保管したディスクの故障に備えるためのバックアップ
- ・ハードディスクの故障等によるデータ破損の危険に備え、収蔵品データベースをより安全に保管する

(ウ) 古写真・古フィルム調査と整理

柳川古文書館へ寄託している古写真の調査

(エ) 資料画像を高解像度ものに更新する

(オ) 管理用データベース作成—九州歴史資料館と定期的に同期させる

(カ) 東京大学史料編纂所の Hi-CAT Plus における文書資料画像公開の連携

(3) 資料収集

- ・立花家伝来資料の寄託・寄贈資料の受入

(4) 保存管理

- ・展示室の温湿度測定

デジタル温湿度計を利用し、温湿度の測定・記録を安全かつ効率的に行う

- ・展示活用のため必要な修理を実施

刀剣貸出のために必要な白鞘の製作

(5) 平常展示「柳川藩主立花家の名宝」

とくに開催期間を定めず、文化財の保存に適した展示期間を遵守した上で、柳川藩主立花家の名宝から武器武具類・刀剣・書画・茶道具・能道具・調度類など、伝来した大名道具の全体像をつかめるような作品を展示し、わかりやすく解説する。展示替は、九州歴史資料館から資料を運搬し年2回行うほか、状況に応じて随時、展示ケース每などの小単位で

実施する。また、(株)御花の企画(「奇怪夜行」や「松濤館リニューアル記念」等)と連携したテーマによる部分展示を柔軟に実施する。

(6) 福岡県補助事業の実施

『福岡・大分デスティネーションキャンペーン(DC)』及びDC後を見据えた広域観光地域づくり事業補助金事業者の地域内における事業者補助金の交付を受けてオンラインツアーのモニターツアーを実施する。

実施事業：補助事業者の地域内の観光消費促進支援事業

実施期間：令和5年10月1日～令和6年2月29日

交付金額：408,000円(補助対象経費816,992円の内)

事業内容：参加型オンラインツアー「九州戦国時代のダイナミズムー立花宗茂と閨千代姫ゆかりの人・宝・場を探访する」の開催。立花家史料館所蔵の立花宗茂と閨千代姫に関わる文化財の数々、福岡・大分のゆかりの施設や名所、歴史を伝える人々を2～3地点中継で紹介する。令和6年2月中旬頃開催予定。

(7) 資料貸出・提供

(ア) 他団体主催展覧会への資料貸出

・臼杵市歴史資料館「義の系譜(仮)」

令和6年9月28日～12月23日

(イ) 他団体主催企画への資料提供

・ヤマト運輸『コレクションプロデュース』と連携した展示品貸出

(8) 教育普及・生涯学習

(ア) 講座・講演会等

・平常展示「展示レクチャー」

展示のテーマや個々の展示作品をより深く知り、楽しむためのレクチャー、年3～4回程度(YouTube等を利用した配信形式も含む)

(イ) レファレンスサービス

・資料の閲覧・撮影・複製作成への対応

・画像利用申請への対応

・資料に係わる照会に対する調査と回答

(ウ) 鑑賞支援

・ギャラリートーク・展示解説

・史料館展示目録・解説シート作成

・展示キャプションの英語対応

(エ) 年会員向け事業

・戦没者供養会の開催

令和6年は、柳川藩2代藩主立花忠茂の350回忌の法要と
合同で開催する（令和6年11月予定）

・オンラインツアーの開催

Zoomアプリ等を利用し、オンライン上でゆかりの地や所蔵
資料等を紹介するバーチャルツアーを開催する。解説冊子と
柳川名産の食やグッズ等のお土産付き。年4回程度を定期的
に開催予定。

参加費：一般 一人ワンアカウント 3,000円（お土産付き）
友の会会員はオンライン視聴が無料（お土産なし）

(オ) 他団体主催企画への協力・支援

・実資料貸出及び展示計画・着装イベント等の協力

臼杵市歴史資料館「義の系譜（仮）」

令和6年9月28日～12月23日

・柳川古文書館の甲冑展のキュレーション

(カ) インターネットを利用した資料公開

Google Arts&Cultureのプラットフォームを利用

・展示解説と音声ガイドの公開

・Googleストリートビューで館内の公開

・東京大学史料編纂所のHi-CAT Plusにおける文書資料画像の
公開への協力

(キ) 博物館エデュケーション事業

戦国時代から現在まで柳川の地に連綿と繋が
れた武家文化のダイナミックな魅力を伝える
ため、「立花家史料館公式イメージキャラクタ
ー立花宗茂と閻千代姫」が、遊びと学びの双
方からより楽しく、より感じるミュージアム
プログラムを提供する。博物館での館内解説、
歴史体験プログラム、台詞劇、学校での歴史
特別授業、ゆかりの地でのイベントなどを月1
回開催する。宗茂と閻千代に扮するタレントの所属する芸能事務
所（有）オフィスノアールと令和5年11月に年間契約を結び活
動を開始。



立花宗茂…マコヒト、闇千代姫…前田友香

(9) 名勝「立花氏庭園」整備・管理事業

- (ア) 名勝立花氏庭園整備委員会会議開催：年間3回程度
保存修理計画の策定・実行、保存管理計画の立案をすすめる
- (イ) 建造物の重要文化財指定にかかるヒアリング等の連絡調整
- (ウ) 名勝立花氏庭園の日常保守管理指導

(10) 調査研究

- (ア) 展示に伴う史料館収蔵資料調査
- (イ) 柳川藩および近代立花家関係資料調査
史料館外に所在する関連資料の追跡調査および基礎調査
- (ウ) 研究会・調査事業等主宰および参加
 - ・柳川市史編纂事業への参加
 - ・九州大名家資料研究会の開催（年1回）
- (エ) 関連図書・資料の収集と整理

五 事務局総務

- (1) 人事・経理・庶務事項
- (2) 予算・決算、事業計画・事業報告策定
- (3) (公財)立花財団(株)御花の連絡会(月1回)
- (4) 各種年会員管理システムの整備
 - (ア) 会員入退会手続
 - (イ) 会費入金管理
 - (ウ) ホームページ上での寄付金募集システム(コングラント利用)の管理
- (5) 資料貸出料・掲載料入金管理
- (6) 財団の理念と行動指針の内外共有
 - (ア) 理念の統一 基本方針に基づくミッションの周知
 - (イ) 行動の統一 (ア)に基づく事業の具体的実践指針の周知
 - (ウ) 視覚の統一 史料館ロゴマークとロゴタイプの周知
- (7) 史料館・財団ホームページ・SNS(X、Instagram)・ブログの更新と管理
- (8) 史料館年報PDF作成・公開
 - ・令和6年2月頃発行